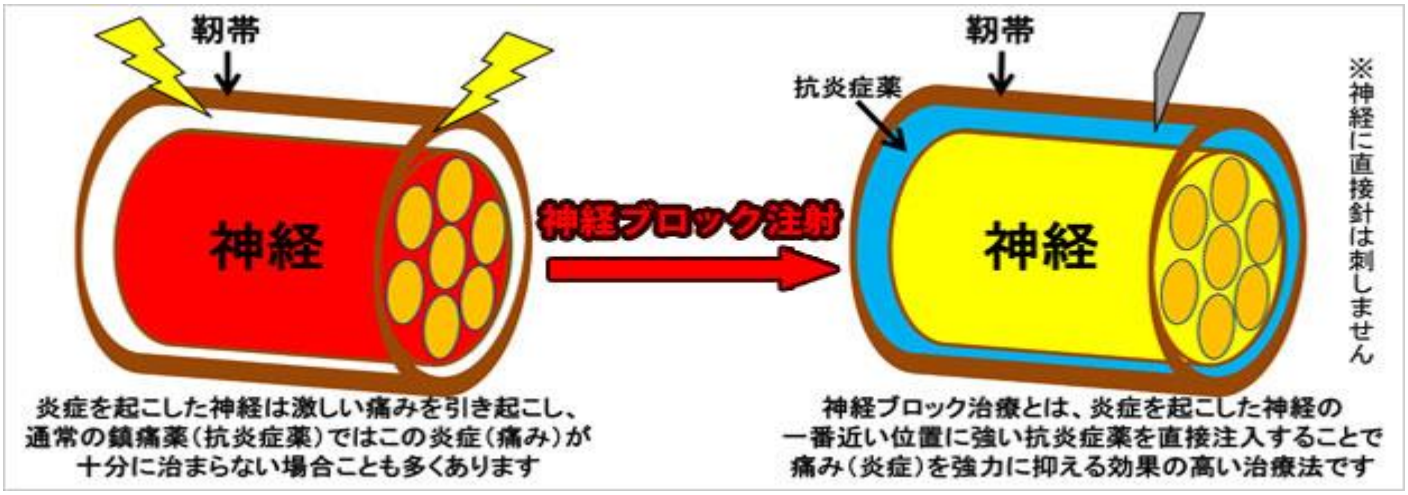
安井鍼灸整骨院 NEWS VOL. １２３　痛み止め注射

痛み止め注射

つらい慢性痛には、「痛みを和らげること」を優先に、治療を行います。痛み止め注射もその１つです。
注射は苦手･･･という方も多いとは思いますが、治療やリハビリをしてもなかなか痛みがひかないという方には、痛みを抑えるための治療の選択肢の１つとしてお考えください。痛みをとめる注射には、いろいろな種類があります。痛みの状態や症状によって効果のある方法が異なります。



以下に代表的な注射治療の内容をご紹介します。

トリガーポイント注射

頑固で慢性的な「肩こり、首や腰の痛み」に、トリガーポイント注射マッサージをしても、温めても治らないコリのような痛みは、「慢性痛」の可能性があります。その慢性痛を和らげるのが、「トリガーポイント注射」です。

トリガーポイント注射とは

肩や背中、腰などのトリガーポイント（筋肉の緊張やこわばりがある部分）に注射します。このトリガーポイント注射療法は、直接病気の原因を治療するものではありませんが、繰り返し注射することで痛みを緩和する効果が期待できます。個人差はありますが、１回目の注射で「痛みが半分くらいになった」とおっしゃる患者さんが多いようです。痛みの改善が見られれば、その後は１週間に１回くらいのペースでトリガーポイント注射を行います。何度か注射するうちに、徐々につらい痛みが治まってくることも少なくありません。

硬膜外ブロック注射

辛い「ヘルニアや坐骨神経痛の痛み」に、硬膜外ブロック注射ブロック注射には多くの種類がありますが、その中の代表的なものに硬膜外ブロック注射があります。局所麻酔を使って、脊髄にある痛みという神経機能をブロックするのが、「硬膜外ブロック注射」です。

硬膜外ブロック注射とは

背中にある脊髄をおおっている硬膜の外側に、局所麻酔を注射します。
脊髄や神経に注射をするのではなく、その周りに麻酔をすることで、その先にある腰や脚の神経の痛みを和らげます。個人差はありますが、１回目の注射で痛みがとれてしまう人も入れば、何度か注射する必要がある方もいます。

ヒアルロン酸注射

「五十肩、膝の痛み」などの関節痛に、ヒアルロン酸注射「ヒアルロン酸注射」というと、ほうれい線を消すための美容注射を思い浮かべるかもしれませんね。それとは異なり、つらい四十肩、五十肩や膝の痛みを改善するために、関節にヒアルロン酸注射を行います。

ヒアルロン酸注射とは

ヒアルロン酸は、関節の内部を満たしている関節液の主成分です。関節の軟骨がすり減った上に、関節液内のヒアルロン酸が減ると、骨と骨の間の粘り気や弾力性が低下して、膝や肩の関節が痛みます。トリガーポイント注射と同じく、直接病気の原因を治療するものではありませんが、関節液の主成分であるヒアルロン酸を、直接、関節に補充することで、痛みを緩和する効果が期待できます。これまで、ヒアルロン酸注射は、1 週間おきに 5 回注射して、その後は必要に応じて注射を追加するタイプしかありませんでしたが、2010 年 12 月から、1 週間おきに 3 回注射するだけで比較的長期間の効果が期待できるタイプが日本でも使えるようになっています。

神経ブロック注射について Q&A

ブロック注射は痛いですか？

神経ブロックは最初に髪の毛ほどの細い針で皮膚表面麻酔をかけるときにチクッとしますが、そこからはほとんど痛くありません。注射は神経には直接刺さず一番近い場所に薬を入れるだけなので神経が傷つくこともなく安全でかつ効果的な方法です。

なぜ神経ブロック注射が痛みに効くのですか？

激しい痛みの多くは神経の強い炎症により生じているものなので、一般の消炎鎮痛薬を服薬しても痛みの軽減が得られない場合があります。神経ブロック注射は神経に一番近い場所に強力な抗炎症薬を注入する治療なので、このような場合にも神経炎症の改善と長期の除痛が期待できます。

神経ブロック注射の治療費はすごく高いですか？

神経ブロック注射は、玉石混合な自費治療と違い、しっかりとした治療効果が医学的に証明されているため、医療保険が使えます。レントゲン透視装置を使う高度なブロック治療でも 3 割負担の方なら 4,000～6,000 円、1 割負担の方は 1,000～2,000 円程度で受けられます。

神経ブロック注射はどれも一緒ですか？

神経ブロックは実際には 30 種類以上あり、患者さんそれぞれの体の状態や痛みの部位に応じて使い分けられます。

神経ブロック注射はどこの病院でも受けられますか？

神経ブロックは手術と同じようにしっかりとした技術と経験が必要な治療です。

長い研修期間が取得の上で必要なペインクリニック学会専門医の資格を持った医師がいる施設で受けていただくことをお勧めいたします。特に「硬膜外ブロック注射」はレントゲン透視装置を使わない盲目下でこの注射を行った場合 10～30%で誤注入となることが指摘されている。

硬膜外ブロック（頸部、胸部、腰部、仙骨）	帯状疱疹、帯状疱疹後神経痛、腰下肢痛、椎間板ヘルニア、血流障害、術後瘢痕疼痛症候群、がん性疼痛　など
交感神経ブロック（胸部交感神経節、星状神経節、腰部交感神経節）	四肢血流障害、複合性局所疼痛症候群、帯状疱疹、帯状疱疹後神経痛など
神経根ブロック	頸部、腰背部痛、下肢痛など
三叉神経ブロック	三叉神経痛（特発性、症候性：　がん性疼痛）
椎間関節ブロック	椎間関節に由来する腰痛症
肋間神経ブロック	肋間神経痛
内臓神経ブロック（腹腔神経叢ブロック）	がん性疼痛（上腹部悪性腫瘍による）、慢性膵炎
上下腹神経叢ブロック	直腸、膀胱、子宮由来の痛み、がん性疼痛
下腸間膜動脈神経叢ブロック	左下腹部内臓痛（　がん性疼痛　）
くも膜下フェノールブロック	がん性疼痛（頸部～仙骨部）

安井鍼灸整骨院　０７８－９９５－９４６１　新患の方は、来院前に予約の御協力をお願いします。
9：00～12：00　16：00～21：00(月～金)　８：３０～13：00　16：00～20：00(土)
駐車場正面に２台　キッズスペースあり　夜２０：３０まで受付　詳しくは HP をご覧ください。
兵庫県明石市大久保町大窪１９２１番地の１クレージュ山手１０１号(カラオケまねきねこ横)